

# 建築研究所一般公開

(協力) 国土技術政策総合研究所

**日時** 平成27年4月19日(日)

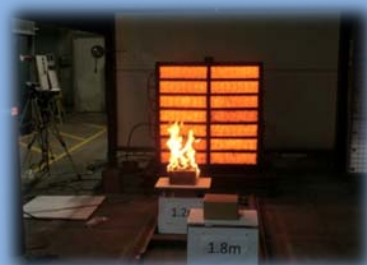
**見学ツアー** ◆全コース(所要時間:60分程度)※事前予約制  
(1回目 10:00~/ 2回目 13:00~/ 3回目 14:30~)

◆予約受付開始 3月23日(月)9:00~

**展示** 展示館にて、最近の研究内容のパネル展示を行っております  
※予約不要

## Aコース (定員:20名/回)

- ①昼間の室内視環境の人工的な再現  
-建築環境実験棟/人工空実験室-
- ②炎から来る熱を測る -防耐火実験棟-



## Bコース (定員:20名/回)

- ①コンクリートの強さ -建築材料実験棟-
- ②耐久性を屋外で検証 -ばくろ試験場-
- ③竜巻を見てみよう -風雨実験棟-

## Cコース (定員:30名/回)

- ①「CLT」で中層木造を実現する -構造複合実験棟-
- ②煙の流れを見る -実大火災実験棟-
- ③通風状況の可視化 -通風実験棟-



<予約申込み・お問い合わせ先>

〒305-0802 つくば市立原1番地  
独立行政法人建築研究所 総務課  
Tel:029-864-2151 (代表)





<http://www.kenken.go.jp/index.html>

※4月1日から、国立研究開発法人 建築研究所  
へ名称が変更となります



# 見学コースの紹介・展示のご案内

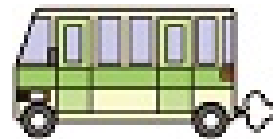
## ●コース紹介

A コース	 建築環境実験棟(人工空実験室)	—— <b>昼間の室内視環境の人工的な再現</b> —— 昼間の室内視環境を人工的に再現し、模型により体験する。
	 防耐火実験棟	—— <b>炎から来る熱を測る</b> —— 夏に日光浴をすると体が熱くなります。これは「放射」という現象で、冬にストーブやたき火に当たっていると体が温かく感じるのと同じ仕組みです。この「放射」のしくみを特殊な装置で体験します。
B コース	 建築材料実験棟	—— <b>コンクリートの強さ</b> —— ポスターおよび高強度コンクリートの試験体を用いた圧縮強度試験を見ていただきながら、鉄筋コンクリート造建築物に使用されているコンクリートの性能について説明します。
	 ばくろ試験場	—— <b>耐久性を屋外で検証</b> —— ばくろ試験場に設置されている各種建築材料の暴露試験の内容とその状況を見ていただきながら、種類ごとの耐久性の違いを説明します。
	 風雨実験棟	—— <b>竜巻を見てみよう</b> —— 2012年につくば市、2013年に越谷市で発生した事例を中心に、竜巻による建物被害を紹介します。また、竜巻発生装置で竜巻状の風を再現し、建物にどのような力が作用するか見ていただけます。
C コース	 構造複合実験棟	—— <b>「CLT」で中層木造を実現する</b> —— 新しい材料であるCLTを、実物を用いて紹介。振動台実験結果の紹介。
	 実大火災実験棟	—— <b>煙の流れを見る</b> —— 火災時の煙の流れを模型実験で見ていただけます。また、避難時に煙から逃れるための対策を紹介します。
	 通風実験棟	—— <b>通風状況の可視化</b> —— 室内の通風状態を可視化し、空気の流れの性状を把握する。

●パネル展示、紙ぶるる

パネル展示	構造G	長谷川主任研究員	長周期地震動に対するCFT造超高層建築物の耐震安全性に関する研究
		向井主任研究員	構造解析用RC部材モデルの実験データベースによる精度検証
	環境G	三木主任研究員	昼光利用による照明エネルギー削減効果に関する実態比較調査
		西澤主任研究員	通風計画の合理化に向けた評価手法の検討
	防火G	水上研究員	耐火試験結果を用いたバリエーションの認定に関する研究
	材料G	土屋研究員	鉄筋コンクリート造建築物のかぶり厚さに関する検討 －仕上げ材による中性化抑制効果および既成ぐいの劣化について－
		宮内主任研究員	建築防水・仕上材の中性化・塩害抑制効果
	生産G	小野主任研究員	我が国の住宅生産技術の東南アジア等普及のための情報基盤整備に関する研究
	住都G	岩田主席研究監	アジア蒸暑地域における省エネ型住宅設計技術
		加藤上席研究員	建物緑化における生物多様性向上方策
	国地C	犬飼上席研究員	中南米「建物耐震技術の向上・普及」研修コースについて
		谷研究員	RC造非耐力壁の地震後の損傷に関する実大試験体実験
紙ぶるる	紙ぶるるの住宅模型を使って、筋交いの有無による強度の違いなどを知ってもらう		

# バス時刻表



～～第56回科学技術週間<4月19日(日)>～～



## 科学技術週間・無料循環バス

バスのりば	①	②	③	④	⑤	⑥
研究交流センター	9:40	11:00	12:40	14:00	15:20	16:40
TXつくば駅	9:45	11:05	12:45	14:05	—	—
防災科学技術研究所	10:00	11:20	13:00	14:20	15:40	—
建築研究所	10:15	11:35	13:15	14:35	15:55	—
TXつくば駅	10:35	11:55	13:35	14:55	16:15	16:45
物質・材料研究機構 〔千現地区〕	10:40	12:00	13:40	15:00	16:20	16:50
TXつくば駅	10:45	12:05	13:45	15:05	16:25	16:55
研究交流センター	10:50	12:10	13:50	15:10	16:30	17:00



## 関東鉄道バス (TEL 029-822-5345)

※土日祝日は、**全時刻運休**となります



## 関鉄パールバス (TEL 0296-30-5071)

(来所)

(お帰り)

つくばセンター (5番のりば) 発		教員研修センター 着
9:07	➡	9:23
11:00	➡	11:16
12:00	➡	12:16
14:00	➡	14:16
15:00	➡	15:16

教員研修センター 発		つくばセンター 着
10:22	➡	10:42
11:32	➡	11:52
13:27	➡	13:47
14:32	➡	14:52
15:32	➡	15:52 (学園並木行)
17:02	➡	17:22



(来所)

つくばセンター (3番のりば) 発		大穂窓口センター 着
9:20	→	9:35
10:00	→	10:15
10:25	→	10:40
10:55	→	11:10
11:25	→	11:40
11:55	→	12:10
12:25	→	12:40
12:55	→	13:10
13:25	→	13:40
13:55	→	14:10
14:25	→	14:40
14:55	→	15:10

(お帰り)

大穂窓口センター 発		つくばセンター 着
10:50	→	11:08
11:20	→	11:38
11:50	→	12:08
12:20	→	12:38
12:50	→	13:08
13:20	→	13:38
13:50	→	14:08
14:20	→	14:38
14:50	→	15:08
15:20	→	15:38
15:50	→	16:08
16:15	→	16:33

———当研究所からバス停までの距離———

- 教員研修センターまで約400m
- 大穂窓口センターまで約1.2km

# 所在地・交通案内



## ● 建築研究所付近の拡大図



### ※車をご利用の方

東京方面からは、谷田部ICをご利用下さい。

西大通りを筑波山方面に北上し、教員研修センター交差点（建築研究所案内標識）を左折して下さい。

左手に当研究所「展示館」が見えます。

## ● つくばエクスプレスのご案内

◎秋葉原～つくば間  
所要時間

快速：45分

区間快速：53分

普通：62分

※快速・区間快速 いずれも1時間あたり2便程度運行

◎守谷～つくば間  
所要時間

快速：13分

区間快速・普通：17分

※快速・区間快速 いずれも1時間あたり2便程度運行

※時刻表については、つくばエクスプレスのホームページをご覧ください。